

図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町 市塙147

TEL 0285-68-4380

URL <http://www.library.ichikai.tochigi.jp/>

としょかんのひとりごと

検索

ブログは
こちら

3月の催しもの

★いっとくんオリジナル缶バッジをゲットせよ♪
～ひなまつりバージョン～★

期間:3月1日(金)～3月3日(日)

ゲット方法:期間中、図書館で本を借りるともらえるよ♪
(お1人様1回)

★しょうちゃんと遊びま専科

「パ～タパタ♪とちまるくん」★

日時:3月30日(土)

14:00～15:00

場所:2階企画研修室

対象:小学生以下

募集:15名(※基本親子参加でお願いします)

内容:手足が動くとちまるくんを作って遊ぼう!



お問合せ先:市貝図書館 ☎68-4380

■第34回企画展■

「発掘された市貝町」 3月24日(日)まで

■関連講座■

「土器や石器を探しに行こう」

日時:3月9日(土) 10:00～12:00

募集:10名

参加費:500円

内容:市貝町内の遺跡を実際に歩き、土器や石器を採集します。

お問合せ先:中央公民館 ☎68-0020

ツイッターでも
情報配信中!



市貝町立図書館『いっとくん』

@ittokun_ichikai



●YA(ヤングアダルト)コーナー!

3月よりYAコーナーの本が入れ替わりました!!
アメリカでは13歳から19歳の世代の人たちをヤングアダルトと言います。気持ちの変化が激しいYA世代に向けて図書館スタッフが本を選びました。ぜひ、手に取ってご覧くださいね～♪



★アンケートへのご協力ありがとうございます★

1月中実施された利用者アンケート。たくさんの方にご協力頂きました。自由記入欄へのご意見にはスタッフが心を込めてお返事いたします。

4月になったら館内に掲示し皆さまにも情報を提供していきます。



★アーユルヴェーダ、ナビにオイル!?★

インドの伝統的な医学、アーユルヴェーダ。ナビとは「おへそ」のこと。乾燥が辛いこの季節、ナビにオイルを入れて潤いキープ! 試してみてくださいね☆

～～～アーユルヴェーダに関する本～～～

『10歳若返る魅惑のアーユルヴェーダ
オイル美容メソッド』 川崎雅代 // 著(文芸社)
『アーユルヴェーダバイブル』
アン・マッキンタイア // 著(ガイアブックス) 他



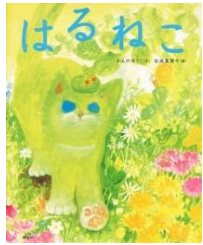
図書館カレンダー (■…休館日)

3月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	※月末休館日			

『春がきた〜』(企画コーナー)

今回メイン企画コーナーは「春がきた〜」と題して春の訪れを感じる絵本を集めてみました。



『はるねこ』

かんの ゆうこ // 文(講談社)

不思議な猫と少女の出会いを描いた四季ねこシリーズ絵本。季節別にお話が展開されています。春のお話です。



『おめでどうのさくらまんじゅう』

西本鶏介 // 作(絵本塾出版)

しょうきちじいさんは毎年、小学校の入学祝にさくらまんじゅうを作る。

小学校校庭に咲く桜の花びらを添えて、亡き息子を思いながら作る思い出のさくらまんじゅう。新入生のためにおめでどうの気持ちを込めて…しょうきちじいさんのさくらまんじゅうはきっと優しい味がするのでしょね。

スタッフのおすすめ本

『春待ち雑貨店 ぷらんとん』

岡崎 琢磨 // 著 (新潮社)



京都にあるハンドメイド雑貨店『ぷらんとん』そこにやってくるのはさまざまな悩みを抱えたお客様たち。複雑に絡まる心を店主の巴瑠は優しく解きほぐしていく。しかし実は彼女自身にも誰にも言えない秘密があった…。

『いびつでもいい、不器用だっがかまわない。オーダーメイドの幸せお届けします。』

今の時期にぴったりの心温まる一冊です♪



～しょうちゃんコレクション展～
『平成30年発行・日本切手全コレクション』

毎度おなじみのしょうちゃんコレクション展。大人も子どもも楽しんでいただけているのではないのでしょうか。

今回は使ってしまうのがもったいない!!! 昨年(平成30年)発行された日本切手です。記念・特殊・普通そして、ふるさと切手全628種。さすがコレクターです。

こんな素敵な切手でお手紙もらったら嬉しいですね。

本を借りに来るついでにぜひ、ご覧くださいね～!!



しょうちゃんのひとりごと



忘れもしない8年前の3月11日午後2時46分。建物が大きく揺れた。私はその時間図書館の事務室にいたが、まずは何といっても命が第一、来館者優先で2階にいたお年寄りなどスタッフが肩を貸しながら急いで外へと誘導した。わが図書館は建物の外に出れば芝生と駐車場が広く、危険な個所は何もないが、地面が大きく揺れて、立っていることさえやっとなかった。「館長(当時は館長)! 水道水が吹き上げて、本が濡れてしまいまーす」大きな声が聞こえた。私は、メーター機のところへ行ってバルブを閉めるのがやっとなかった。隣にある武道館や弓道場は弓なりに大きく波打つように踊っており、ガラス戸やドアは飛ばされ、大げさだが地球が崩壊してしまうのかとその時は思うほどだった。自宅もめっちゃくちゃの状態ではあったが、まずは図書館の復旧にあたらねばと不眠不休の日々が続いた。「この怖さを忘れてはならない」ふる里や家族、大切なものを失った人たちがたくさんいることを肝に銘じ、日頃からの防災への対応や訓練など、もっともっと考えていきたい。昨年は防災計画を立て、芳賀広域消防市員分署から署員に来ていただき、図書館スタッフ全員の総合訓練を行いました。